

## 疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科  
整形外科学

### 【研究課題名】

股関節唇損傷における保存療法、股関節鏡手術成績評価

### 【研究期間】

倫理委員会承認後 ～2027年3月31日（西暦）

### 【研究の意義・目的】

股関節唇は外傷、骨形態異常、加齢などによる変性によって損傷する。股関節唇損傷に対する治療は一般的には保存療法を行い、保存療法に抵抗性の場合、手術加療を行うとされている。保存療法には薬物療法、理学的運動療法があるが、理学的運動療法においては、どの運動が効果的かは不明である。また手術加療において、股関節唇を切除する場合と縫合する場合があります、その適応においては縫合術の方が成績が良いとされているが、縫合する場合は関節包を切開する必要があり、関節包切開による股関節不安定性が助長する欠点も存在するため、関節包切開せずに関節唇縫合する方法も開発されている。以上の事から股関節唇損傷が疑われる患者に対する保存療法、手術療法の治療成績を解析することによって、今後の股関節唇損傷に対する治療方針を定めるうえで重要な研究と考えられる。今回の研究では、当院での股関節唇損傷患者に対する臨床成績を評価する事である。

### 【研究の方法】

大阪市立大学附属病院で股関節痛を有する患者で臨床学的に股関節唇損傷が疑われる患者に対して、保存療法の効果、手術療法の効果を、通常診療で得られる情報（臨床成績、画像評価）を用いて評価する。

### 【研究組織】

研究代表者

橋本 祐介

### 【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 橋本 祐介

住所 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

電話 : 06-6645-3851

FAX : 06-6646-6260

E-mail: seikei@med.osaka-cu.ac.jp